



ユーザーマニュアル

ボディカメラ用 充電ドック

TS-DPD6N

2023/04

(Version 1.6)



目次

1. はじめに.....	2
1-1 概要.....	2
1-2 パッケージ内容.....	4
2. インストールガイド.....	5
2-1 使用前の準備.....	5
2-2 設定.....	7
2-3 リセット.....	10
2-4 ファームウェアの更新.....	10
3. 仕様.....	12
4. トラブルシューティング.....	13
5. リサイクルと環境への配慮.....	13
6. 保証規定.....	13
7. オープンソースソフトウェアの開示.....	13
8. ソフトウェア利用許諾契約(EULA).....	13
9. Federal Communications Commission (FCC) Statement.....	14
10. EU Compliance Statement.....	14
11. Eurasian Conformity Mark (EAC).....	14

1. はじめに

1-1 概要

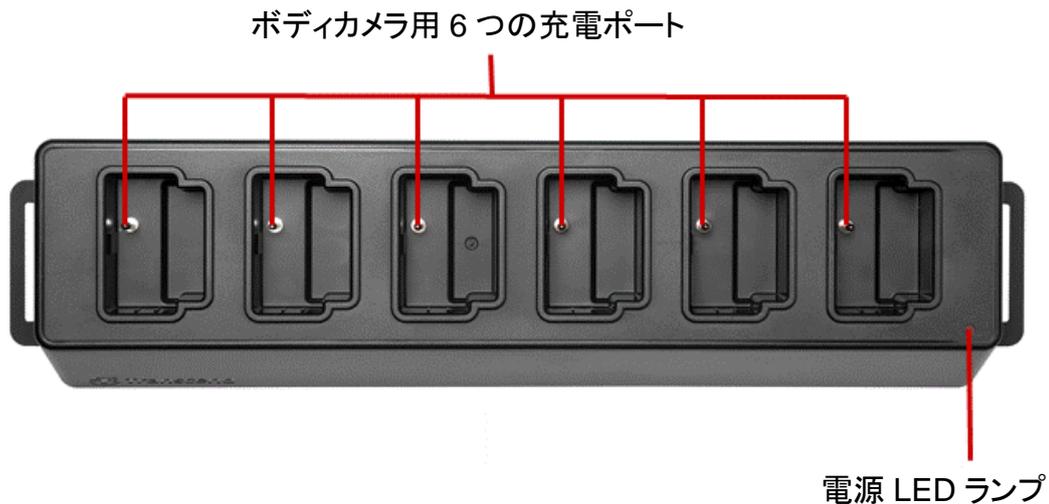
トランセンドの TS-DPD6N は、DrivePro Body 30/60/70 ボディカメラ専用のネットワーク充電ドックで、複数のカメラを充電しながら、データのバックアップが行えます。また、データのバックアップ先に USB ポートに接続した外付けストレージデバイスを設定することもできます。

充電ドックには、LAN ポートと WAN ポートを含む 2 つのイーサネットポートと 1 つの USB 3.0 ポートが右側面に配置されています。管理設定に使用する LAN ポートには、ハッカーや外部ネットワークから侵入されないように固定 IP アドレスが使用されています。一方、WAN ポートは、充電中に設定したフォルダにデータをバックアップするためのものです。

🔔 注記

- USB ポートは PC ではなく、外付けストレージデバイスのみを接続できます。
- セキュリティを確保するために、WAN ポートを LAN ポートと同じ IP アドレスに変更しないようにしてください。
- オンラインでデータバックアップを行うためには 2 台のコンピュータが必要です。設定用の 1 台は充電ドックの LAN ポートに接続し、データバックアップ用のもう 1 台は WAN ポートに接続します。

上面



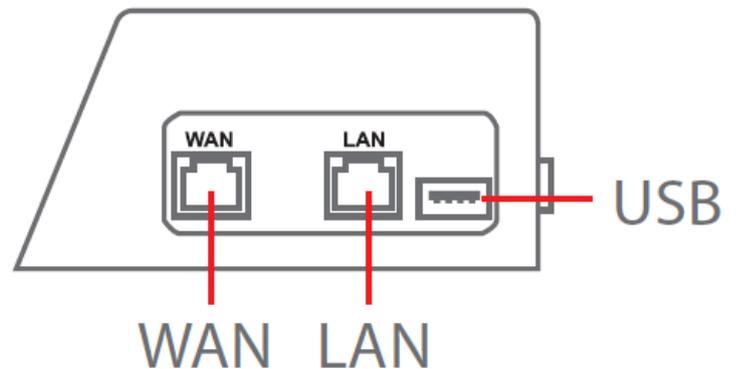
背面



機能及び説明

- 6つの充電ポート:
最大6台の DrivePro Body 30/60/70 を同時に充電及びバックアップができます。データ転送中は、カメラのステータスランプが緑に点滅します。
- 電源 LED ランプ:
電源に接続して電源スイッチをオンにすると、電源 LED ランプがゆっくり赤く点滅し、起動が完了すると赤く点灯します。

右側面



機能及び説明

- LAN ポート:
 - ✓ 管理設定用
 - ✓ 固定 IP アドレス
- WAN ポート:
 - ✓ データ転送用(ローカルネットワーク接続)
 - ✓ IP アドレス変更可
- USB 3.0 ポート:
 - ✓ 外部ストレージデバイス(USB メモリ、外付けドライブなど)への出力用
 - ✓ USB 2.0 に下位互換

1-2 パッケージ内容

DPD6N のパッケージには以下が同梱されています。



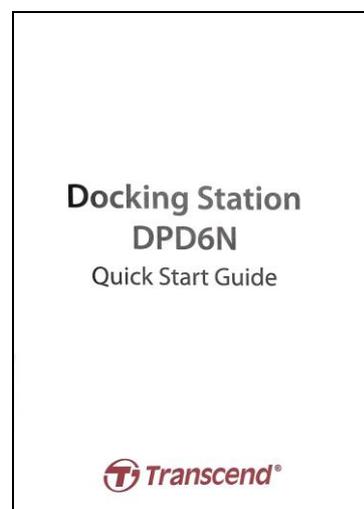
6 ポートの充電ドック



イーサネットケーブル(2本)



電源アダプタ



Quick Start Guide (クイック操作ガイド)

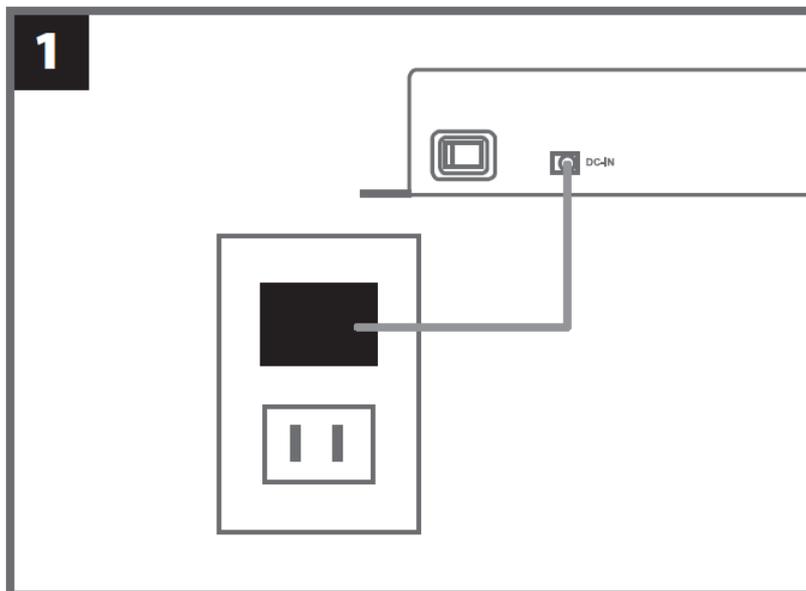
2. インストールガイド

2-1 使用前の準備

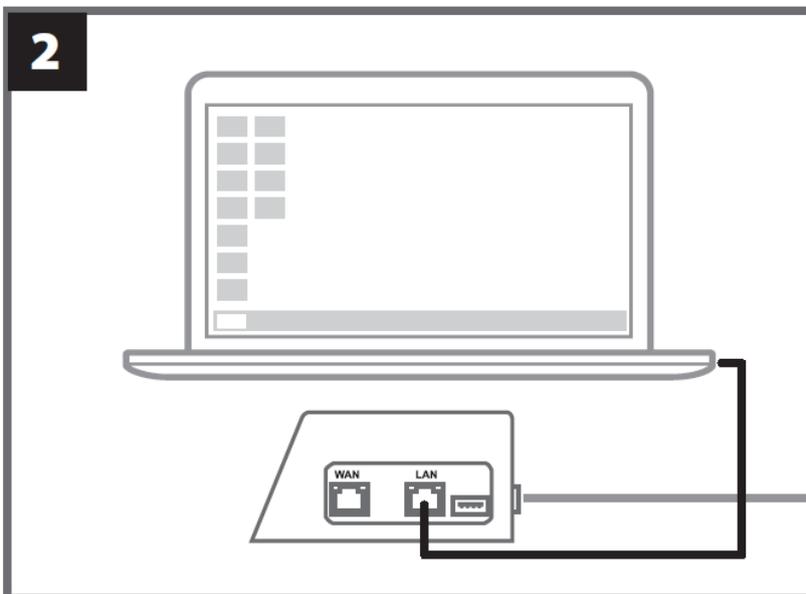
*設定用コンピュータをデータのバックアップ先に指定することはできません。外付けストレージデバイスまたはデータバックアップ用コンピュータが別途必要です。

初めて充電ドックを設定するときは、以下の手順で設定を行います。

1. 電源アダプタを接続して電源スイッチを入れます。



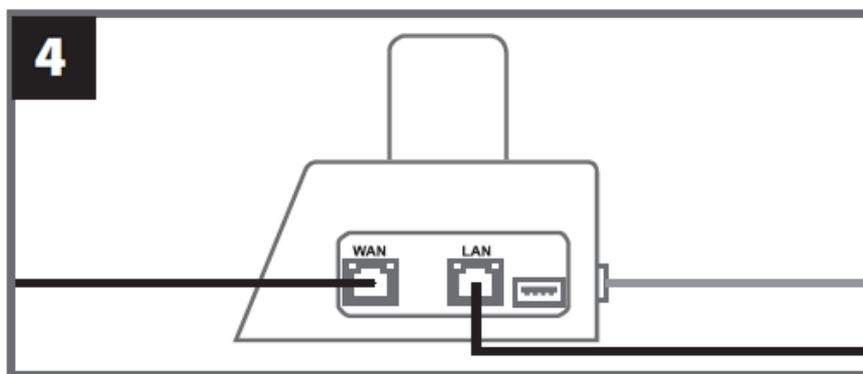
2. イーサネットケーブルで充電ドックの LAN ポートと設定用コンピュータを接続します。



- もう1つのイーサネットケーブルで充電ドックの WAN ポートとデータバックアップ用コンピュータのインターネットポート/LAN ポートを接続します。



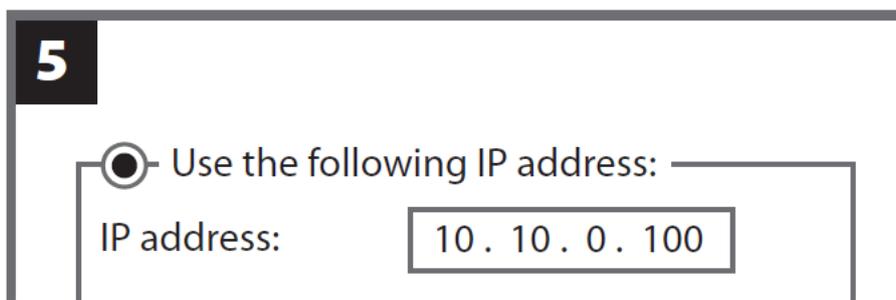
- 次のステップに進む前に充電ドックの LAN ポートと WAN ポートが両方とも対応するポートに接続されていることを確認してください。2つのケーブルの内どちらかが接続されていない、または正しいポートに接続されていないと自動バックアップの設定をすることはできません。



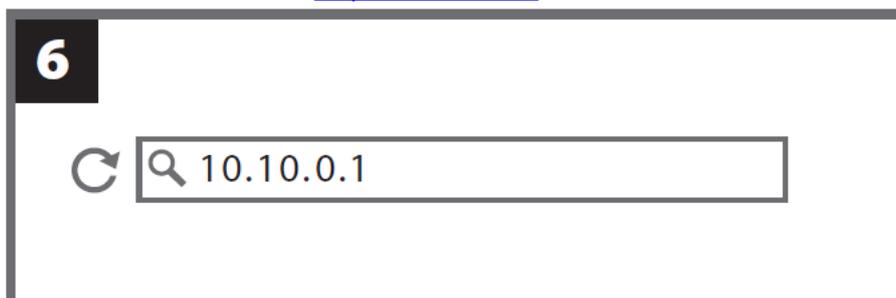
- 設定用コンピュータの IP アドレスを 10.10.0.100 に変更します。

🔔 注記

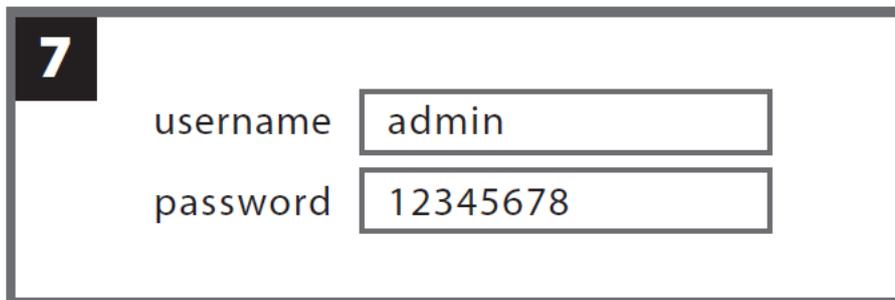
充電ドックのファームウェアのバージョンが 1.9 以降では、設定用コンピュータの IP アドレスを自動取得に設定している場合、この IP アドレスが自動的に取得されるため、この手順をスキップできます。



- 設定用コンピュータでブラウザを開き、<http://10.10.0.1> にアクセスします。



7. デフォルトのユーザー名「admin」とパスワード「12345678」を入力してログインします。



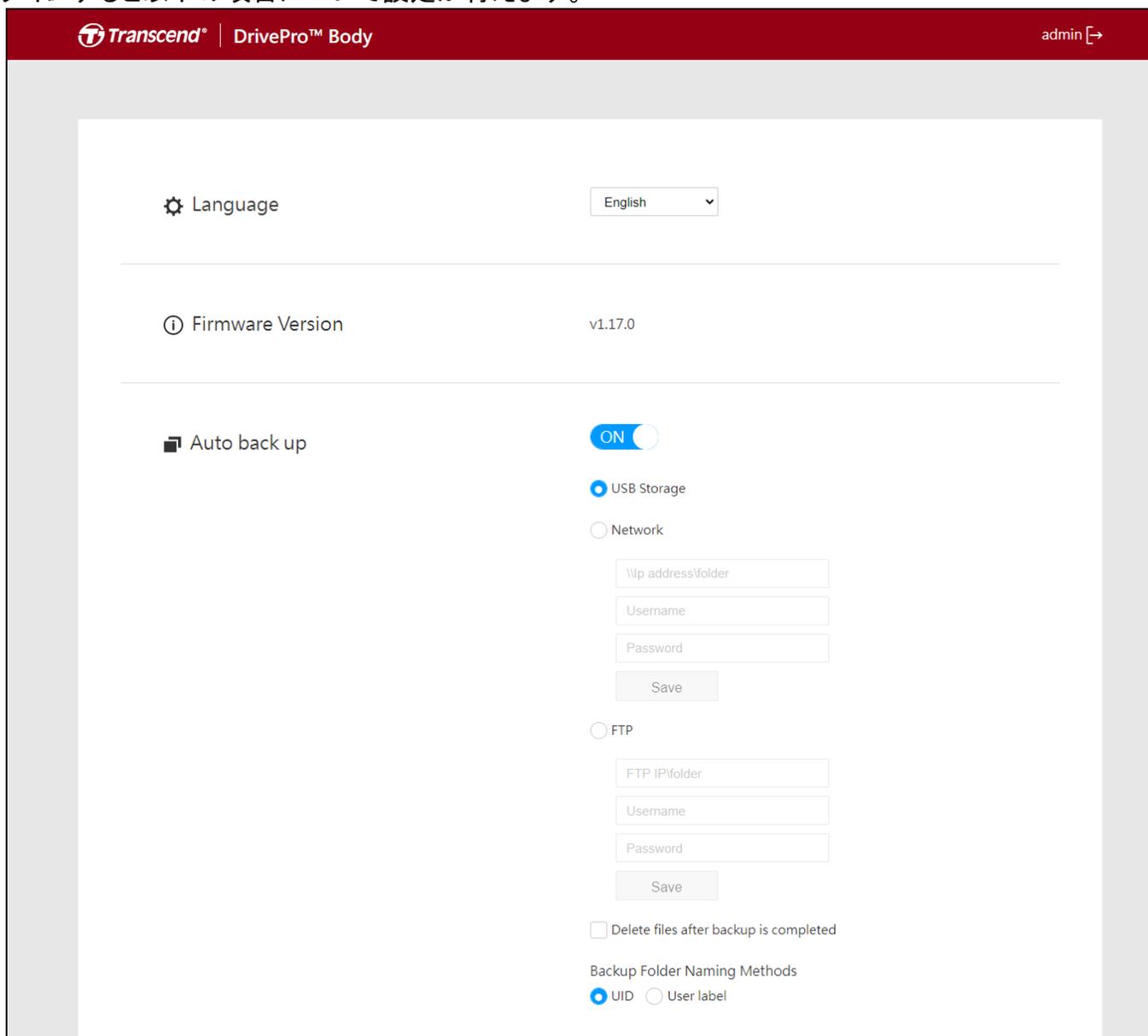
7

username admin

password 12345678

2-2 設定

ログインすると以下の項目について設定が行えます。



Transcend® | DrivePro™ Body admin [→]

⚙️ Language English

ⓘ Firmware Version v1.17.0

📁 Auto back up ON

USB Storage

Network

\\ip address\folder

Username

Password

Save

FTP

FTP IP\folder

Username

Password

Save

Delete files after backup is completed

Backup Folder Naming Methods

UID User label

1. ⚙️ **Language** で使用する言語を選択します。
2. **Firmware Version** で充電ドックのファームウェアのバージョンが確認できます。

3. **Auto backup** でバックアップの方法とバックアップ先を設定します。外付けストレージデバイスにバックアップする場合は「USB Storage」を選択します。ローカルネットワークにバックアップするには「Network」または「FTP」を選択し、バックアップ先フォルダの場所とユーザー名を入力します。

Delete files after backup is completed にチェックを入れると、バックアップ後にカメラに保存されているデータを消去します。

🔔 注記

ネットワーク接続でデータをバックアップする前にバックアップ先フォルダの共有アクセス権を確認し、フォルダへのアクセスが可能な状態にしてください。

4. **Backup Folder Naming Methods** では「UID」または「User label」を選択します。UID は各カメラが持つ固有の値で変更できません。User Label はカメラを 3.5mm-USB 変換ケーブルで PC に接続して、DrivePro Body Toolbox を利用することで変更できます。

充電ドックの設定中に問題が発生した場合は、FAQ を参照ください。

<https://jp.transcend-info.com/Support/No-786>

The screenshot displays three settings sections in a web interface:

- Auto Unlock:** A toggle switch is turned ON. Below it are two password configuration options:
 - Default password:** A text input field labeled "Password" and a "Save" button.
 - Individual Password:** A dropdown menu currently showing "UID", a text input field labeled "Password", and a "Save" button.
- Change Login Password:** Three stacked text input fields labeled "Original Password", "New Password", and "Confirm Password", followed by a "Save" button.
- Change IP address:** A toggle switch is turned OFF. Below it are three stacked text input fields labeled "IP address", "Subnet mask", and "Default gateway", followed by a "Save" button.

5. **Auto Unlock** は、DrivePro Body Toolbox でパスワードロックしているカメラのパスワードを充電ドックにも登録することで、カメラを接続時に自動でロックを解除できます。

6. **Change login password** ではデフォルトのログインパスワード「12345678」を変更できます。
注意: デフォルトのユーザー名「admin」は変更できません。
7. **Change IP address** で WAN ポートの IP アドレスを変更でき、データのバックアップ先にアクセスを変更することができます。変更する際はバックアップ先と同じネットワーク内であることを確認してください。

🔔 注記

Change IP address はデータのバックアップに使用する WAN ポートの IP アドレスのみを変更するためのものです。設定に使用する LAN ポートの IP アドレス(10.10.0.100)と同じ設定にしないでください。

🔔 DPB Sync Time With DPD6N OFF

🕒 Date/Time

Current time : 2014/01/03 14:15:03

Time zone : (GMT +00:00) Greenwich

Set time manually

Date : YYYY/MM/DD

Time : hh : mm : ss

Sync time with NTP server

NTP Server I : TIME.google.com

NTP Server II : TIME1.google.com (Optional)

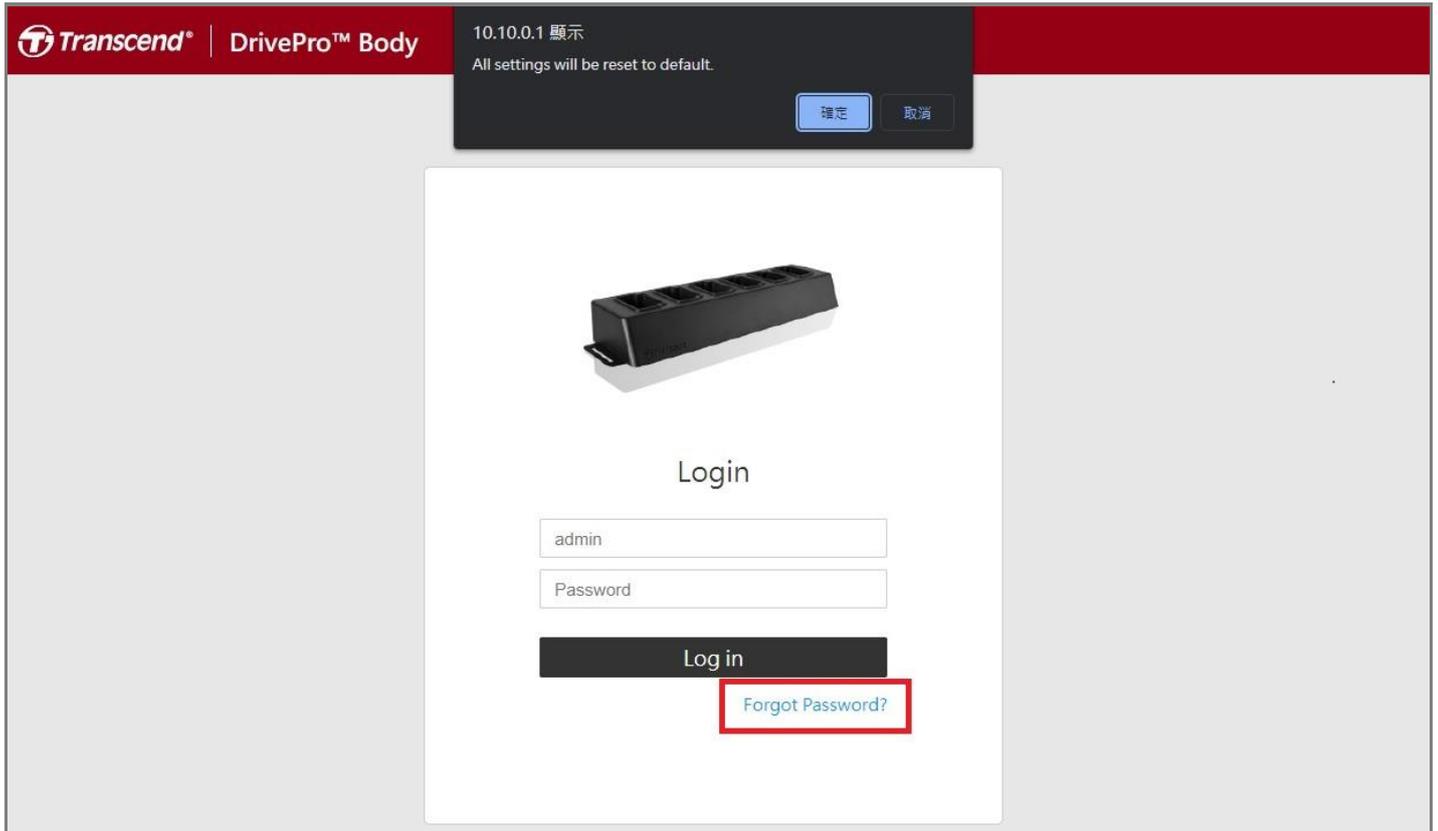
8. **DPB Sync Time with DPD6N** を有効にすると、カメラの時刻設定を充電ドックと同期させることができます。
9. **Date/Time** では、充電ドックの時刻設定を設定用コンピュータやNTPサーバーと同期させることができます。
10. 設定が完了すると、カメラの充電及びデータバックアップが行えます。

🔔 注記

設定が完了したら、充電ドックの LAN ポートと設定用コンピュータを接続しているイーサネットケーブルは外すことができます。

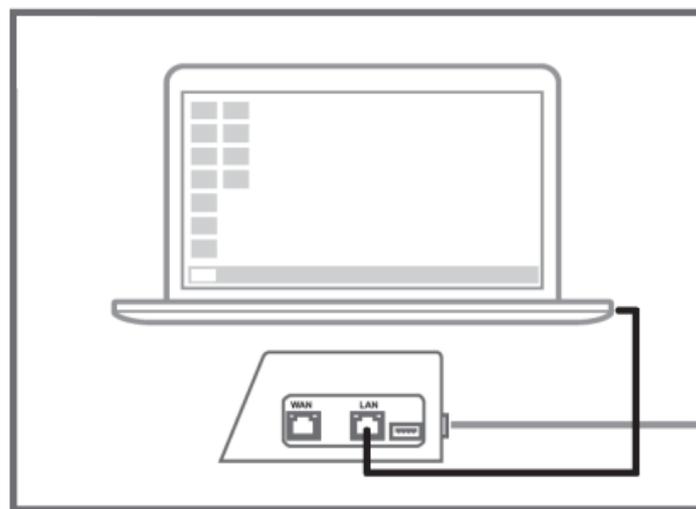
2-3 リセット

充電ドックをリセットする場合やログインパスワードを忘れた場合は **Forget Password?** をクリックしてください。



2-4 ファームウェアの更新

1. ブラウザを立ち上げて、トランセンドのウェブサイトを開き、充電ドックの「サービス&ダウンロード」のページに移動します。
<https://www.transcend-info.com/support/product/body-camera/docking-station-ts-dpd6n>
2. **DPD6N Update Tool** をダウンロードして解凍します。
3. イーサネットケーブルで充電ドックの LAN ポートと設定用コンピュータのインターネットポートを接続します。



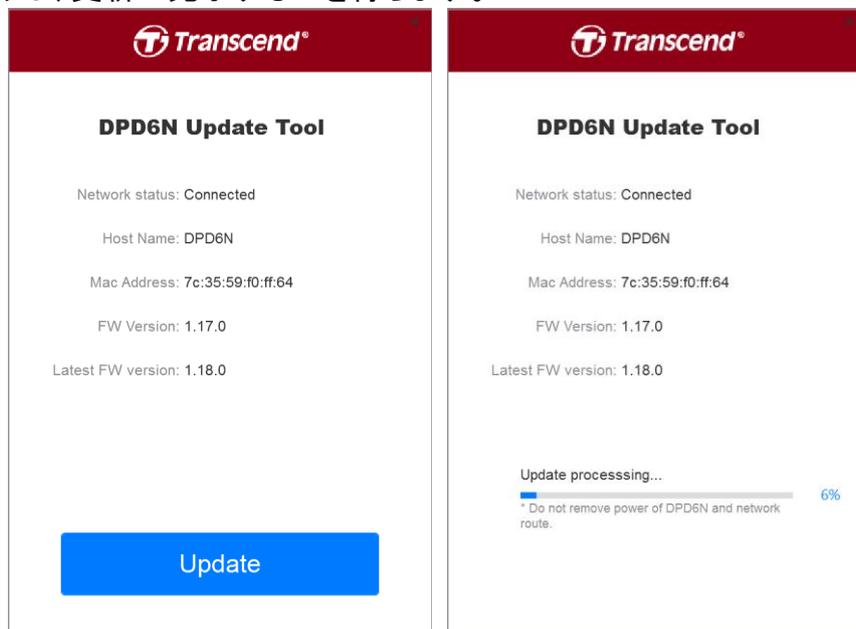
4. 設定用コンピュータの IP アドレスを 10.10.0.100 に変更します。

🔔 注記

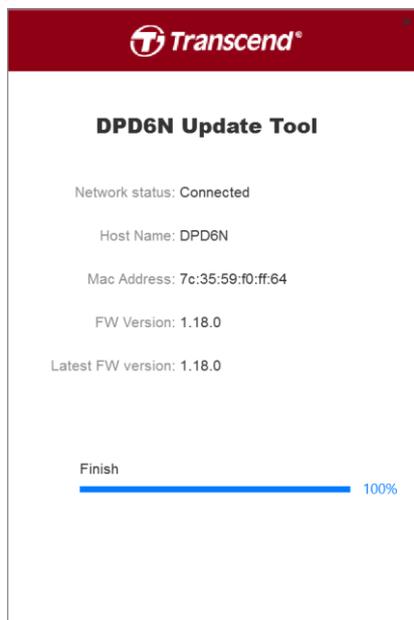
充電ドックのファームウェアのバージョンが 1.9 以降では、設定用コンピュータの IP アドレスを自動取得に設定している場合、この IP アドレスが自動的に取得されるため、この手順をスキップできます。

5. **DPD6N_Update_Tool.exe** をダブルクリックします。

6. **Update** をクリックし、更新が完了するのを待ちます。



7. 更新が完了したら、下図のように表示されます。



3. 仕様



サイズ	423 mm (L) x 105 mm (W) x 54 mm (H) (16.65" x 4.13" x 2.13")
重量	980g (34.57 oz)
USB インターフェース	USB 3.1 Gen 1 (USB 2.0 に下位互換)
ネットワークポート	WAN: 10/100/1000 Mbps イーサネット LAN: 10/100 Mbps イーサネット
電源供給	12V / 3A
動作環境温度	0°C (32°F) ~ 40°C (104°F)
保管温度	-20°C (-4°F) ~ 70°C (158°F)
認証	BSMI, CE, FCC, KC, RCM, EAC, UKCA
保証期間	2 年

システム動作条件	LANポートを持ち、以下のいずれかのOSを搭載するデスクトップもしくはノート PC: <ul style="list-style-type: none">● Microsoft Windows 7● Microsoft Windows 8● Microsoft Windows 8.1● Microsoft Windows 10
----------	---

*システム動作条件は今後のOSの更新により変更することがございます。

4. **トラブルシューティング**

充電ドックについて質問が生じたり故障があった場合は、修理に出す前にまず下記の項目をチェックしてください。下記項目を参照しても情報が得られない場合、改善されない場合は、販売店、サービスセンター又は現地のトランセンドオフィスまでお問い合わせください。ウェブサイトでも更にFAQ とサポート情報を公開しております。

オンライン問い合わせフォーム: [http://jp.transcend-info.com/Support/contact form](http://jp.transcend-info.com/Support/contact_form)

■ DPD6N の転送スピードはどれくらいですか？

DPD6N はネットワーク接続か USB 接続を通してデータを転送します。スピードは以下を参照ください。

1. ネットワーク接続経由の DPD6N の転送速度は約 16MB/s
2. USB ポート(USB 3.0)経由の DPD6N の転送速度は約 10MB/s

*USB ポートには外付けストレージデバイスのみ接続することができ、PC には接続できません。

*転送速度はプラットフォームとネットワークの状況に依存します。(例: USB 3.0 と USB 2.0、Wi-Fi ルーターのバンド幅など)

■ DrivePro Body 30/60/70 を DPD6N でフル充電するにはどのくらいの時間がかかりますか？

バッテリーを使い切っている DrivePro Body 30/60/70 を DPD6N でフル充電する場合、約 6 時間がかかります。

5. **リサイクルと環境への配慮**

製品のリサイクル(WEEE)とバッテリーの廃棄についてはウェブサイトを参照ください。

<https://jp.transcend-info.com/about/green>

6. **保証規定**

本製品の保証期間は製品パッケージで確認できます。詳細はウェブサイトを参照ください。

<https://jp.transcend-info.com/warranty>

7. **オープンソースソフトウェアの開示**

詳細はウェブサイトを参照ください。 <https://jp.transcend-info.com/Legal/?no=10>

8. **ソフトウェア利用許諾契約(EULA)**

詳細はウェブサイトを参照ください。 <https://jp.transcend-info.com/legal/gpl-disclosure-eula>

9. Federal Communications Commission (FCC) Statement

This device complies with Part 15 FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference. (2) This device must accept any interference received including interference that may cause undesired operation.

This Equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

10. EU Compliance Statement

Transcend Information hereby declares that all CE marked Transcend products incorporating radio equipment functionality are in compliance with Directive 2014/53/EU.

The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address:

www.transcend-info.com/eu_compliance

Dashcam / Body Camera series

Frequency:
2400-2483.5MHz

Maximum transmit power:
< 100mW



11. Eurasian Conformity Mark (EAC)

